

2026年の大手コンテナ船社によるターミナル投資の動き（記事1面）

	船社・関連会社	国・港湾	投資区分	持ち分・投資額
1月	MSC/TIL	リビア・ミスラタ港	官民連携・拡張	総事業費最大27億ドル
2月	APMターミナルズ	サウジアラビア・ジッダ・イスラム港	持ち分取得	37.5%
3月	MSC/TIL	ナイジェリア・ラゴス港 (スネークアイランド)	新設・コンセッション	—
	APMターミナルズ	ベトナム・ダナン港 (リエンチュウ)	新設・事業者選定	総事業費17億ドル超
	APMターミナルズ	ベトナム・ハイフォン港	持ち分取得	49%
	ONE	韓国・釜山新港	持ち分取得	—
	ONE	タイ・レムチャバン港	持ち分取得	30%
4月	ハパックロイド/HGT	米国・ポート・エバーグレーズ	持ち分取得	残余持ち分
	MSC/TIL	ベトナム・ホーチミン港 (カンジョー)	新設・持ち分出資	総事業費12兆8720億ドン
5月	COSCO SHIPPINGグループ	スペイン・タラゴナ港	新設・コンセッション	総投資額1億4460万 ³ (COSCO側51%)
6月	ハパックロイド/HGT	ブラジル・アラクルス港	新設・持ち分取得	50%
	MSC/TIL	インド・ビジンジャム港	持ち分取得	49%、13億9700万ドル
8月	ハパックロイド/HGT	オランダ・ロッテルダム港	持ち分取得	25%
	CMA CGM	サウジアラビア・ジッダ・イスラム港	新設・拡張投資	初期投資4億3400万ドル
9月	CMA CGM	レバノン・ベイルート港	拡張投資	1億ドル

各社公式発表による。発表月順。総事業費と船社負担額は区別